

# 平成30年に叙勲・褒章を受章された皆さん

(発令順)

## ◇旭日単光章



**堀 弘文さん** (地方自治功勞)  
昭和58年に山方町議会議員に当選以来、平成11年までの長きにわたり在職、その間、議長、副議長、総務常任委員会委員長等の要職を歴任され、産業の振興、住民福祉の向上、生活環境及び教育環境の充実により、定住できる活気ある豊かで住みよいまちづくりのため、多大な貢献をされました。

## ◇瑞宝双光章



**大内 勉さん** (税務行政事務功勞)  
昭和23年に東京財務局に奉職、主任税務相談官として関東信越国税局税務相談室(水戸分室)を平成元年に退職されるまで、長きにわたり税務行政の向上に尽力されました。特に税務相談官の業務にあつては、所得税法をはじめ数多くの法令を熟知されており、電話相談等に応じることににより申告納税制度の普及に貢献されました。

## ◇瑞宝双光章



**川野邊 博さん** (警察功勞)  
昭和40年に茨城県巡査に任命、大子警察署へ配属以来、警部まで昇進され、平成19年にひたちなか西警察署を退職されるまで長きにわたり警察職務に精励され、街頭での警戒活動や交通取締りなど幅広い活動により、公共の安全と治安の維持に多大な貢献をされました。

## ◇瑞宝単光章



**岩間 宗夫さん** (警察功勞)  
昭和40年に茨城県巡査に任命、水戸警察署に配属以来、警部補まで昇進され、平成15年に大子警察署を退職されるまで長きにわたり警察職務に精励され、街頭での警戒活動や交通取締り、困りごと相談など幅広い活動により、公共の安全と治安の維持に多大な貢献をされました。

## ◇瑞宝単光章



**海老根 哲也さん** (警察功勞)  
昭和44年に茨城県巡査に任命、日立警察署へ配属以来、警部まで昇進され、平成19年に大子警察署を退職されるまで長きにわたり警察職務に精励され、街頭での警戒活動や交通取締りなど幅広い活動により、公共の安全と治安の維持に多大な貢献をされました。

## ◇藍綬褒章



**岡山 和夫さん** (更生保護功勞)  
平成8年に保護司に就任以来、平成30年に退任されるまで、長きにわたり社会奉仕の精神をもって、罪を犯した人や非行をした少年たちの改善更生を助けるとともに、社会を明るくする運動を通して犯罪予防の啓発、地域社会の安全及び市民福祉の増進に多大な貢献をされました。

## ◇瑞宝小綬章



**富山 薫孝さん** (防衛功勞)  
昭和44年に海上自衛隊幹部候補生学校に入校以来、平成14年に海将補・防衛庁海上幕僚監部首席法務官を退官されるまで、長きにわたり国家防衛の重要性を認識され、常に責任感を持ち、誠実かつ積極的に職務を遂行され、国の防衛に多大な貢献をされました。

## ◇瑞宝双光章



**澤島 一夫さん** (教育功勞)  
昭和27年に高浜中学校(現石岡市)教諭として奉職以来、平成3年に御前山村立伊勢畑小学校長を退職されるまで長きにわたり、高邁な教育理念を掲げ、卓越した指導力と児童生徒への深い愛情を持って教育に専心され、学校教育の進展に多大な貢献をされました。

## ◇瑞宝双光章



**河野 英夫さん** (教育功勞)  
昭和25年に大宮町立大宮小学校教諭として奉職以来、平成3年に大子町立下野宮小学校長を退職されるまで長きにわたり、愛情あふれる情熱的な教育観で、児童育成のために多くの先駆けとなる教育実践を精力的に展開されるなど、教育の振興発展に貢献されました。

## ◇瑞宝双光章



**相田 三美さん** (郵政功勞)  
昭和24年に八里郵便局事務員として奉職以来、平成5年に八里郵便局長を退任されるまで長きにわたり、郵政事業が社会生活に果たす役割の重要性を深く認識され、地域住民に愛され親しまれる郵便局づくりを目指し、円滑な業務運営と郵政事業の発展に尽力されました。

## ◇旭日単光章



**寺門 薫さん** (地方自治功勞)  
昭和58年に大宮町議会議員に当選以来、平成11年まで長きにわたり在職、その間、議長、経済常任委員会委員長、議会運営委員会委員長等の要職を歴任され、活気ある住みよいまちづくりを目指し、ふるさと創生事業をはじめ、国県町道の整備、教育施設の充実など町政発展に尽力されました。

## ◇瑞宝単光章



**相澤 利光さん** (消防功勞)  
昭和46年に大宮山方地区救急事務組合の初代救急隊の一員として奉職以来、平成22年に常陸大宮市消防本部次長を退職されるまで長きにわたり、住民の生命、財産を守るため、日夜献身的に消防活動に精励されるとともに、消防運営の中核的存在として消防力の充実強化、職員の教育向上等にも尽力されました。

## ◇瑞宝小綬章



**吉田 洋幸さん** (教育功勞)  
茨城県職員を経て、昭和50年に県立笠間高等学校教諭として奉職以来、平成21年に県立竹園高等学校長を退任されるまで長きにわたり、確固たる信念と教育への深い情熱を持って学校経営にすばらしい手腕を発揮されるとともに、教育庁では重要な教育施策を担当されるなど、本県教育の振興全般に多大な貢献をされました。

## ◇旭日単光章



**小橋 主典さん** (スポーツ振興功勞)  
昭和42年から土浦日本大学高等学校レスリング競技部顧問として、40年の長きにわたり、多くの選手を育成されるとともに、平成17年からは茨城県レスリング協会副会長として競技力向上に尽力されています。また、(財)日本レスリング協会の強化委員や理事も務められ、オリンピック日本代表コーチとして日本選手のメダル獲得に多大な貢献をされました。

## ◇瑞宝単光章



**五位 潤 晴美さん** (児童福祉功勞)  
昭和46年から大宮聖愛保育園に勤務され、平成23年に退職されるまで長きにわたり、児童福祉の現場で乳幼児の健全育成及び保育士の育成・指導、保護者支援に努められたほか、主任保育士として延長保育、障害児保育など地域の保育需要に応じた保育を先導され、児童福祉の発展に多大な貢献をされました。

1/9

## 新年賀詞交歓会

新春恒例の新年賀詞交歓会が、西部総合公園体育館で盛大に開催されました。はじめにアトラクションとして、第2回全国高校生花いけバトル全国大会に出場した小瀬高校生徒の皆さんによる花いけ(協力:JA常陸大宮地区支部会)が披露され、5分で完成した活け花に大きな拍手が贈られていました。賀詞交歓会では、叙勲・褒章受章者への記念品贈呈、市へ寄付等をしていただいた団体や個人への感謝状の贈呈が行われました。